



喜小だより



令和3年5月6日発行

発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

保護者懇談、お忙しい中、ありがとうございます。

中庭の池にある蓮の花が、ピンク色のきれいな花を咲かせています。

さて、保護者懇談につきましては、お忙しい中、お時間を作ってくださいましてありがとうございます。年度の始まりのこの時期に、保護者の皆様と子どもたちのことについて話し合えることは、児童理解の面からも、成長のための課題を確認する点からも、とても有意義なことです。何よりも、保護者の皆様と教職員がお互いを知ることで、信頼関係を築きながら、歩調を合わせて子どもたちへの指導や支援ができることが一番の成果だと思っています。今回の懇談の成果を生かして、これからの喜連川小学校の教育に生かしていきますので、引き続きのご支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ゴールデンウィークは終わりましたが、栃木県の新型コロナウイルス感染症の警戒度レベルは、5月16日までステージ2.5「嚴重警戒」に設定されています。引き続き、感染対策へのご協力をお願いいたします。



喜小スポッチャ開始

4月20日(火)に1・4・6年生が、22日(木)には2・3・5年生が、本校の体力作りのための活動である「喜小スポッチャ」を行いました。新型コロナウイルス感染症への対策として、密にならないよう、全校生を学年ごとに分散させ、校庭を広く有効に活用しながら、50m走、ボール投げ、幅跳び、ぶらさがりの4つの種目を行います。



読み聞かせ開始 4月21日(水)

本年度の地域応援隊の皆様のご活動の始まりです。4月21日には、「図書応援隊」の皆様による「読み聞かせ」が行われました。9名の応援隊の皆様が、各教室に分かれて子どもたちにそれぞれが選んだ絵本を読み聞かせてくださいました。

子どもたちは、本の世界に浸りながら、集中して聞いていました。1年生と6年生は、担任の先生から「読み聞かせ」をしてもらいました。



1年生の靴箱の様子です！



「はきものをそろえると心もそろう…」という詩があります。円福寺の和尚様が読んだ詩です。

写真は1年生の靴箱ですが、どの学年、どのクラスの靴箱も、きれいにかかどがそろっています。心もそろっている証拠です。



委員会活動 4月23日(金)

自分たちの学校生活を、自分たちの手で向上させていくことを目的にして、5・6年生による児童会活動(委員会活動)が始まりました。運営、放送、給食、集会、図書、広報、体育、保健、飼育、環境美化の10の委員会に分かれて活動します。活動初日となった23日は、各委員会の役割を決めたり、仕事の分担をしたり、中にはさっそく仕事を始めた委員会もありました。

一年間をとおして、自分たちの学校を支える役割を担います。子どもたちが自主性や社会性をもっと身に付けられるように、支援をしていきたいと思えます。



▲運営委員会



▲図書委員会



▲運動委員会



▲飼育委員会



▲広報委員会



▲給食委員会

PTA理事会(縮小版)

23日(金)にPTA理事会を、新型コロナウイルス感染症への対応として、最少人数(PTA会長、副会長、校長、教頭、教務主任、事務主任)で開催しました。本年度のPTA活動についての話し合いです。内容については、別通知のとおりです。

理事会の最後に、退任される谷田PTA会長様に、田代新会長様から感謝状の贈呈がありました。谷田PTA会長様、一年間ありがとうございました。



挨拶いっぱい

笑顔いっぱい

元気いっぱい



3年生社会科校外学習

学校の周りの様子がどうなっているのかを調べるため、探検バックをもってフィールドワークに出かけました。建物や土地の高低等、いろいろな気づきがありました。



1年生を迎える会 4月30日(金)

30日の3校時に、児童会主催の「1年生を迎える会」を実施しました。内容は、全校生ゲームとして「この絵は何でしょうゲーム」と「〇×ゲーム」を行いました。リモートによる会でしたが、1年生をはじめ、どのクラスも大盛り上がりになりました。ゲームの後には、子どもたちが大好きな校歌を紹介しました。今回は、口ずさむ程度でしたが、早く大きな声で歌わせてあげたいです。

